

極道の妻たち

家田莊子

極道世界の内と外 1

奇妙な科白 1

一難去ってまた一難 3

極道社会の複雑さ 6

A 姐さんの場合 7

居候を続けた半年間 9

姐さんとの心の通い合い 11

真琴姐さん 13

抗争さなかの山口組を見た 14

「極道モンは嫌いやった」 17

夫を何度か殺そうとした 19

地獄の日々 20

でけん男に惚れたら地獄 22

「待つ身は針のむしろや」 23

サラリーマンと変らぬ極道もいる 24

姐さんの生き甲斐 26

姐さんの祈り 28

「損な生き物やな、女って」 30

「一にも二にも親分」の夫 32

「組のために何人懲役に行くんやろ」 35

治美姐さん 36

たいへんな女道楽だった夫 38

「女の子を生んでくれ」 41

みじめだった拘置所通い 43

毎日獄中の夫に手紙を書く 44

「娘はヤクザの嫁にしたくない」 46

深夜の電話が恐ろしい 47

重たい看板で食べていく 48

智美姐さん 49

初めてのヤクザ体験 51

シャブに明け暮れた一年間 53

刺青を彫ったわけ 56

“極道の血” 57

シャブに狂ったカタギの夫 59

ソープ嬢からヤクザの妻に 60

「抗争が他の組でよかった」	62
新子姐さん	64
稼業の娘	65
十七歳で博奕場通い	67
「よく今まで命があった」	70
姉の述懐	71
持った親分で人生が決まる	73
稼業の妻の“課題”とは	74
裕子姐さん	75
「夫が殺られたら仕返しに行きます」	76
父親より年上の夫	77
一・二六事件で生活が一変した	79
妻・会長秘書・姐さんの三役をこなす	80
“殺られた側”と“殺った側”	81
裕子姐さんの「悲しい夢」	83
うなされる夫	85
静江姐さん	87
「まさかウチのお父ちゃんが……」	88
忍耐の先に何かがあるか？	90

「お母さん、ヤクザって何？」	92
春奈姐さんの場合	93
「私、パパの敵をうつ」	94
加代ちゃん	95
二カ月だけの新婚生活	97
体を売った金で面会に来た	99
加代ちゃんからの離婚請求	101
息子の作文に愕然とする	103
「ウチの青春、返してよ」	105
京子さんの言葉	106
おわりに	107